

HOW TO BOOK

保存版

ゲレンデ行く前に知っておくべき事

基礎知識

各アイテムやパーツ名称
スノーボード

ギアのセッティング

ピンディングの取り付けについて
ワックスのかけ方

フルチューンナップ

キズのお手入れからワックスまで
プロ仕上げのフルチューンナップサービス!



はじめに



スノーボードは危険を伴うスポーツです。
スキー場でもマナーがあります。
初心者から上級者まで様々な方が楽しんで
いるスキー場で他の方に迷惑をかけないよう
に最低限のマナーは覚えておいてください。

スキー場での基本的なマナー

滑走前にはストレッチなどを行い、しっかりと準備運動をしましょう。
リフトに乗る前に道具の確認・点検・調整をしましょう。
ピンディングのネジは締まっていますか?移動等でゆるむ場合もあります。
忘れ物はありませんか?グローブ・ゴーグルも確認してください。
スキー場のルール・注意事項をしっかり確認して、必ず守るようにしましょう。
リフト券売り場、センターハウス等で確認してみましょう。
滑走禁止区域や、ロープの張られているところは絶対に入ってはいけません。
ゲレンデ内に出ている減速サインや、混雑サインなどは絶対に守りましょう。
リフトに乗る前にスケーティングの練習をして、リフトの乗り降りはできるようになります。
リフトに乗る前にしっかりと滑るコースを確認し、自分のレベルに合っているかを確かめましょう。
リフトに乗る時は、後足のハイバックを倒して乗りましょう。
スノーボードを装着するときは他の人の迷惑にならない場所で装着しましょう。
自分の出したゴミは、しっかりとゴミ箱に捨てるか、持って帰りましょう。
リフト乗車中は原則禁煙です。
リフトから物を落したり、はしゃいではいけません。乗車中は同乗者とのお話か景色をお楽しみ
ください。

初心者の方はまずはスキー場のスクールにて滑り方、転び方、楽しみ方などを教わる事をおす
すめします。

スノーボードは大自然の恩恵を享けてするスポーツです。自分のコンディションと相談し無理せ
ず、マナーを守って楽しんでください。

スノーボードギアの基礎知識

ブーツとピンディング 各パーツの名称

BOOTS



1 アウター

多くのブーツは二重構造になっており、ブーツの外側の部分をアウターと呼び、直接ピンディングと触れる部分となります。

2 インナー

二重構造になっているブーツの内側の部分。自分の足に合うかはこのインナーが大事。熱成型できる物もあり、このインナーを熱して、足の形にあわせます。

3 タン

足のスネ部分にあるバーツ。クッションが入っているものもあり、つま先側に体重をかけるときに当たる部分です。

4 ソール

ブーツの底側の地面と接する部分。形状によってグリップ力も違い、雪の上でも滑りにくい素材を使用しています。

5 BOAダイヤル

BOA社の製品の名称。ワイヤーを巻き取って、簡単にブーツを履くことができる画期的なシステムです。

6 シューレース

シューレースタイプのブーツについている紐。スニーカーのように紐を締めてブーツを足に固定します。

7 スピードレース

名称はメーカーにより異なります。引っ張るだけでアウターを締め上げれるシステム。他のメーカーでも似たような簡単に締め上げれるモデルもあります。

BINDING



1 ベースプレート

ピンディングの底の部分。素材により強度や硬さが変わります。初心者は柔らかめがおすすめ。

2 ハイバック

ブーツを後ろ側から支える部分。高さや硬さで操作性が変わってきます。

3 アンクルストラップ

ブーツを固定する足首側のストラップです。素材や大きさなど様々でフィット感やホールド感が変わります。

4 トゥストラップ

ブーツを固定するつま先側のストラップ。つま先の上を押さえるタイプと、つま先側から押さえるキャップタイプのものがあります。

5 ラチエットバックル

ストラップの着脱時に使う調整金具。カチカチと音がなって、逆戻りせずに締め上げる金具です。

6 フォワードリーンアジャスター

ハイバックの前傾角度を調整する金具。最近は付いていないモデルもあります。

7 ピールカップ

ブーツを装着した際にかかる部分が収まる場所。ブランド・モデルによって様々な形状があります。

スノーボード必需品

ビーニー(ニットキャップ・ニット帽など)

名称はいろいろありますが、必要アイテムです。
防寒、ケガの予防などの為ヘルメットを着用しない場合は必ず被るようにしましょう。

ゴーグル

大切な目を守る超重要アイテム"ゴーグル"
実は目から紫外線が入ると脳が反応して、日焼けてしまいます。
装着時に鼻のところに隙間がないようなものを選びましょう。
ゴーグルは必ずつけましょう!

グローブ

これがなくては、寒くて滑れません。必ず必要なものです。
保温性・動きやすさなど目的に応じて選んでください。
GORE-TEX等の防水性の高いものを選ぶより快適にスノーボードが楽しめます

スノーボード

雪面を滑走する為には絶対に必要な物。
身長・体重・経験・滑走スタイルによってサイズ・形状は異なります。

ピンディング

ブーツとスノーボードを固定する為の物、スノーボードには必ず必要な物。
ブーツサイズに合わせてのサイズ選びが肝心です。

リーシュコード

事故防止の為必ず必要なアイテムです。
スノーボードとあなたを繋ぐバージです。

ウェア

寒さから身体を守る機能や、動きやすくする機能、ファッションとして自身の目的に応じた物を必ず試着して選びましょう。

ブーツ

身体に接しスノーボードを操作するものです。
自身の足に合ったブーツを選びましょう。締め付け方法は、シューレースタイプ/ダイヤルタイプ/スピードレースタイプなどがあります。



あってよかった！便利＆快適アイテム

ヘルメット

転倒時にあなたの頭を守ってくれる頼れるアイテムです。
初心者や上級者に関わらず着用した方が良いアイテムです。



フェイスマスク

あると便利グッズ
雪焼け日焼け対策のマストアイテム!
防寒にもなります。

プロテクター

初心者の方は絶対にスノーボードでこけるので、あなたをケガから守るとっても大事なアイテムです。特にヒップパッドは必ずつけてくださいね!



ベルト

あると便利グッズ
スノーボードウエアはお尻パッドを下にはいたりする為、普段着より大きめだったりします。
スノーボード用のベルトは一般的のものより少し長めにできているので、普段着のベルトでは届かない場合も。



ソックス

みなさん靴下は重ね履きしてませんか？
普段履いている長めのソックスでスノーボードしてませんか？
確かに値段はいつも履いている靴下に比べると少し高くなりますが保温性に優れ、着圧で足のむくみを軽減してくれたりもちろん速乾、防臭・抗菌などその他にもいろんなこだわりのあるソックスがあります。



パスケース

あると便利グッズ
リフト券を入れたり、お金を入れたり、使い方はあなた次第!

デッキパッド

あると便利グッズ
スノーボードに貼る滑り止めです。リフトに乗る際に片足をピンディングから外した時に使うアイテムです。

ビンディングの確認

実際にビンディングを使用する際は
購入後にブーツの調整が必要になります



Check 1

まず、ブーツをビンディング(以下BDに)に装着させ、相性をチェックします。



Check 2

ブーツのサイズとBDの
サイズが合っているか
確認。



Check 3

ブーツの背中とBDの
ハイバックが合っている
か確認。

ビンディングをブーツにあわせて調整しましょう。

ご注意

スノーボード天国のビンディング販売時は
お客様のブーツとビンディングの調整はしておりません。
ビンディングはメーカー出荷時のお渡しになります。

アンクルストラップを調整してしっかりとブーツがビンディングに固定されるようにします。

ストラップの長さは長くしたり短くしたりすることができます。

常にストラップを締めた時にブーツに対してストラップの真ん中が中心になるよう、調整して下さい。

ストラップが緩んでいる状態で滑走すると、滑走中にブーツがビンディングから外れることがあり大変危険です。

くれぐれも調整は忘れないようにしてください。

1 アンクルストラップを 調整しよう



写真のように、ブーツをはめた状態で、届かない場合や、短い場合はアンクルストラップを調整してください。

2 アンクルストラップの ビスを締めよう



つまみを手で回すだけで簡単に調整できるものと、ドライバーが必要なものもあります。

3 位置を調整しよう



ビスを外したら、ブーツに合わせて長さを
調整してください。伸ばしたり、縮めたりして、
最適なポジションに来るよう調整しませう。

4 ビスで固定



写真のように、ブーツの甲の部分とアンクルストラップの中心が合えばベストポジションです。このようになる位置でビスを固定してください。

以上の3点をしっかり確認・調整し、ベストなセッティングで
スノーボードを楽しみましょう！

ピンディングのセッティング

スタンスの確認

Regular

レギュラースタンス

一般的に右足が利き足の人はレギュラースタンスになります。

進行方向に対し、**左足が前**の状態です。

【準備するもの】スノーボード・ピンディング・ブーツ・ピンディングのビスに合ったドライバー
※一般的にはプラスドライバーの3番



Process 1

スノーボード(以下ボード)にピンディング(以下BD)を取り付けるスタンス幅を測ります。ボード自体の推奨ポジション、または肩幅位を目安にしてください。実際に滑走してみて自分に合ったスタンス幅を見つけてください。



ボードに対してかかと側に寄りすぎている。



ブーツがボードのセンターに合っている。

Process 2

ブーツをBDに装着してボードに合わせた時のバランスを確認してください。

BURTON THE CHANNELモデル BURTONオリジナル



ドライバー等でキャップを外す。(※ボードを傷つけないようにご注意ください。)



レールの方向に向かってパーツを2個ずつはめ込む。

取り付けの前に、ボード自体にビス穴にパーツを入れる必要があります。左記の手順後、最後にしっかり溝に合わせてキャップをはめ込みます。

ピンディングタイプ別 取り付け方法

Process 3

【ご注意】ビス穴と合ってないまま無理矢理締めるとビス・ビス穴が破損する場合があります。
必ず合っているか確認してから締めましょう。

4×4



好みの角度にディスクをセッ
トし、ビス穴を合わせて1本
軽く締め、その対角線上にも
う1本、それから残りの2本の
順に締めていくとビス穴に合
いやすい。

3D



BURTONオリジナル
1本目、2本目を軽く締め、固
定後全てのビスをしっかりと
締めます。
3Dにはいくつかの調整方法
があるため、詳しい情報はス
タッフに聞いてみましょう。

THE CHANNEL



BURTONオリジナル

Process2の画像の様に真ん
中の小窓を覗き、スタンスを確
認後中央付近の2穴を専用ビ
スで取り付けます。ビスも2本
でスタンスもスライド式なので
スムーズに調節ができます。

EST



BURTONオリジナル
底面のバーを溝にはめ、BD
両側面についている溝でビ
スを付けます。この時も専用
ビスですので取り付けにはご
注意ください。

セッティング時の豆知識

1

ディスクプレートの向き



BDを取り付ける際に重要なのがディスクプレートです。BDの前後調整する際、B-1の様にプレートを縦に使用します。スタンス幅の微調整をする際はB-2の様にプレートを横に使用する

2

ディスクプレートの目盛り



一般的なディスクプレートの1
目盛りは3度の角度を示しま
す。例えば0度から5つ目は
15度になります。

3

BDのビスの締め方



ビスを締める順番を対角で締めると穴がズ
レにくくなります。

BDのビスをしっかりと締める、または緩める
際、ドライバーは垂直に当て、片方の手で
しっかりと押し当て、もう片方の手で回すと
しっかりと締まり、緩める際も力が入りやす
くやり易くなります。

自宅で手軽に愛用スノーボードをワクシング!

手早くクリーニングやワクシングをしたい方や初心者にオススメ!

ワクシング入門編

超簡単!! フッ素加工で滑走性UP!!

GENERAL-F100(100ml)

2WAY CLEANER(100ml)のトラベルセット。

いつでもどこでも、これさえあればOK!フッ素配合で滑走性UP!!

セット内容

- GENERAL-F100(100ml)
- 2WAY CLEANER(100ml)
- ミニナイロンブラシ
- ミニコルク
- VIOLETミニ(10g)
- ペーパー
- ケース

いつでもどこでも、
これさえあればOK!
簡単ワクシング
セット!



General-F Set

※写真はイメージです。

クリーニング

滑走低下の一番の原因
は汚れの付着! ワクシング
前にはクリーニングを行いましょう!



ツーウエイクリーナーの缶をよく振ってから滑走面全体にスプレーし、キッチンペーパー等(紙ふんが出てくいもの)で拭き取ります。汚れがひどい場合は1.2の行程を繰り返します。

生塗りワクシング

固体ワックスとスプレーワックスの併用で滑りがアップ!



ワックスが乾いたらコルクで丹念に延ばします。



SSF又はEXTRABASEシリーズのワックスを写真のように滑走面に薄く塗ります。
※その時の雪質に合ったワックスを選択してください。



さらに、ナイロンブラシでワックスを丹念に延ばします。

ファイバーテックス(最終仕上げ用)で仕上げます。

意外に簡単! ホットワクシング

これさえあればホットワクシングが始まられる

ワンランク上のワクシング編

14アイテム勢揃いのトライアルワクシングボックス

ホットワクシングに必要な用具とワックスの全てを1つのボックスにまとめました。

これさえあればホットワクシングが始まられるおすすめのセットです

Trial Waxing Box



セット内容

- ガリウムEXTRA BASEワックスセット(BLUE・VIOLET・PINK／各30g)
- ミニクリーナー(60ml) ●ワクシングペーパー10枚
- ミニナイロンブラシ ●チューニングシート(200×170cm)
- ミニブロンドブラシ ●アイロン・S
- ミニボアブラシ ●ワクシングマニュアル
- ミニスクレーバー ●ボックス
- ミニコルク
- ミニラストリムーバー
- ミニファイバーテックス(コンビ)



アイロン不要! 生塗り専用ワックス

超簡単!! 塗って! 延ばすだけ!

Joker

- フッ素配合
- フィニッシュマット付
- 香り付(オレンジ)



キップを外しダイヤル部分を回しワックスを1cmほど出す。

ワックスを滑走面全体に薄く塗りする。

ワックスをケースに収納し、キップを詰め付属のフィニッシュマットを巻く。

生塗りしたワックスをフィニッシュマットで満遍なく延ばしたら滑走OK。

JSBCカスタマーサービス保証規定

1.商品保証に関して

【保証期間】商品の購入日(レシート表記日)より、1年間の商品保証いたします。

万が一不具合がございます商品がありましたら下記内容をご確認の上、ご連絡頂けますようお願いいたします。

保証期間内に正常な状態において、品質及び製造上の欠陥が原因と弊社で認められる破損の場合JSBCカスタマーサービスの保証規定に基づいて保証致します。

修理可能な場合……原則同一部品での修理をいたします。商品の色・仕様が異なる場合があります。

修理不可能な場合……交換モデルに関しては、ご購入商品の定価及び製品性能に準じます。また、在庫状況により、返品(購入金額での返金)となる場合もありますが、原則商品交換での対応となります。

有償・無償の判断については弊社にて検品後になります。

修理の際一部代替部品を使わせて頂く場合がございますのでご了承下さいませ。

保証の判定に関して、万一お客様と弊社との間に意見の不一致が生じた場合、弊社の判断により処理させて頂きますのでご了承下さいませ。

可能な限り無償にて修理・部品交換等を行いますが、やむを得ず一部代替部品を使用する場合があります。修理パーツのカラーや、形状が異なる場合もございます。

予めご了承下さいませ。

交換モデルに関しましては原則同じ型・同じサイズのモデルに限ります。

在庫の都合上同じカラー等がご用意できない場合や、交換対応できない場合もございます。その際は別モデルへの変更や返品(返金)になる場合もございますので予めご了承ください。

2.下記のような場合は、弊社では保証期間内外に関係なく保証対象外または有償修理となります。

- お買い上げ證明書(レシート)の提出がない場合
- お買い上げ後の運搬上、保管状態の不備がある場合
- 火災、水害、地震、盗難及びその他天災による事故の場合
- お客様自身で修理、または調整したことによる損傷
- 滑走中の転倒やハーフパイプやパーク等の滑走により製品に過大衝撃が加わり損傷した場合
- 滑走面にワックスを塗る際にアイロンなど温度調節の誤りで滑走面を溶かした場合
- 製品を熱源(ストーブ等)の近くで熱により変形させた場合
- 製品自体に外的要因による外傷のある破損の場合
- 自然消耗及び磨耗をしたペーツ(ラチェットやラダー等)
- ピンディングの取付が正常ではなく、スノーボード本体に影響を及ぼした場合
- その他保証対象外に準ずると判断された場合

購入者様の販売店までの交通費は負担いたしかねます。また、スキーチーム滞在中に用具の不具合によって発生するレンタル代金、滞在中のリフト代金、旅行代金等の製品以外の保証はいたしかねます。

日本国外でのご使用で万一不具合が発生した場合、日本国外への交換・修理等の対応はいたしかねます。

修理の可否は、JSBC事務局の判断とさせていただきます。

ブーツ・ピンディングのペーツに関しては、消耗品の為、商品に瑕疵が無い場合、保証期間内であっても、有償対応となります。

3.正規取扱商品と並行輸入商品について

弊社取扱商品は、お客様に少しでもお買い求めやすくなる為に、日本正規代理店と日本国外の代理店からの2つの仕入ルートより仕入れた商品を販売しております。同一ブランドの商品はどちらか1つのルートのみの仕入れになります。

並行輸入商品と日本正規代理店商品はお客様のお手元に渡るルートが違うだけで商品は同じ物です。(付属品・商品のデザイン・カラーは国により異なる場合があります。)商品の保証は正規代理店商品、並行輸入商品に関わらずJSBCカスタマーサービス保証規定に基づいて保証いたします。

JSBC事務局 ☎0120-680-590

〒586-0001 大阪府河内長野市木戸2-22-17

10月～3月 平日12:00～18:00 土日祝12:00～17:00(1月1日は休業)

4月～9月 平日11:00～17:00 土日祝休業

運営会社 株式会社ビーエスジェイコーポレーション